

五洋建設グループのあゆみ

創業100年のあゆみ(1896-1996)

1896 ————— 1950 ————— 1960 ————— 1970 ————— 1980 ————— 1990 ————— 1996

第1期 創業から発展へ

1896年
広島県呉市で水野組として創業
「水の土木の水野組」の評価高まる



4代目水野甚次郎水野組創立(1896)

第2期 復興から海外・陸上へ

1945年～
戦後、臨海部の埋立工事に注力
1961年、スエズ運河改修工事を機に海外へ本格的に進出※1
1968-70年、M&Aにより陸上土木分野進出、全国展開を果たす※2



戦後初めての大型岸壁工事・大分県津久見港の産業施設整備工事受注(1948)



スエズ運河改修工事受注(1961)
スエズ運河拡幅増深工事受注(1974)



日本鋼管福山臨海工業用地造成工事受注(1961)



ジュロン造船所ドック岸壁工事受注
シンガポールへ進出(1964)

第3期 建築強化、3部門体制へ

1970年代後半～
建築部門を強化し国内土木・国内建築・国際の3部門体制の礎を築く
1994年、那須に技術研究所を移転し、技術開発を一層強化



シンガポール、ジュロン地区トゥラス埋立工事受注(1984)



ワールド流通センター竣工(1993)



関西国際空港 第1期空港島、第2期空港島受注(1986,1999)



サンプラザビル受注
香港へ進出(1986)



社名を「五洋建設株式会社」

英文社名を「PENTA-OCEAN CONSTRUCTION CO., LTD.」と定める(1967)

※1 1961年には、エジプトの国家プロジェクトであるスエズ運河改修工事を受注。悪条件の中、難題に挑戦する姿は、当社のDNAである「進取の精神」として現在に引き継がれている
※2 1968年酒井建設工業(陸上強化)、1969年日本土地開発(浚渫船能力強化)、1970年神工業(北海道進出)を吸収合併

最近のあゆみ (1996-)

2000

2010

2023

第1期 再建

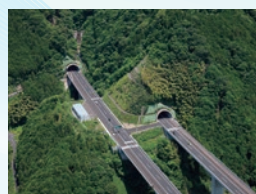
1997年-2004年
負の遺産からの脱却、建設市場縮小への対応



世界最大級の自航式浚渫船「クイーン・オブ・ペンタオーション」(現:アンドロメダV) シンガポール就役(1999)



シンガポール、エスプラネードシアターズオンザベイ竣工(2002)



新東名高速道路小河内トンネル完成(2005)

第2期 再生

2005年-2013年
臨海部ナンバーワン企業を目指す



九州新幹線玉名津留高架橋完成(2008)

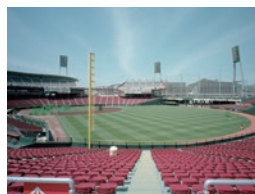


東京国際空港D滑走路供用開始(2010)

シンガポール、アイオン・オーチャード・ザオーチャードレジデンス竣工(2010)



カイトッククルーズターミナル完成(2013)



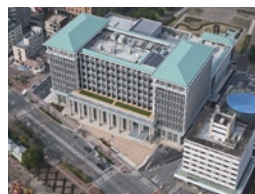
MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島竣工(2009)



自航式ポンプ浚渫船「カシオペアV」完成(2014)

第3期 進化

2014年-2022年
臨海部と海外に強みを持つ真のグローバル・ゼネラルコントラクターとして飛躍



呉市新庁舎竣工(2015)



シンガポール、センカン総合病院竣工(2018)



ヨドバシ梅田タワー竣工(2019)



SEP型多目的起重機船「CP- 8001」完成(2018)



みらい造船完成(2019)



東京港海の森トンネル完成(2020)